

ひまわり

社会福祉法人 福寿園 機関紙



第17回 福祉の絵手紙 理事長賞受賞作品 山口 裕子 様

- 2 ▶ 3 東京2020オリンピック開催
感動をありがとう!!
- 4 第29回 職員合同研修会開催
- 5 敬老特集 ●長寿番付
- 6 連載vol.50 ●[記録に残したい記憶]
～貴重な体験を語り継ぐ～
- 7 ▶ 10 各施設トピックス
- 11 福寿園ニュース
家族会だより
- 12 連載 ●外国人介護士
紹介インタビュー
連載 ●ひまわりギャラリー
連載 ●施設長・管理者の
リレーコラム

159号

令和3年9月10日

感動をありがとう!!

日本のメダル獲得数

27個

14個

17個 合計58個

地域密着型複合福祉施設 田原ゆの里

グループホーム利用者 彦坂 清子さん

スケートボードの13歳のあの子(西矢柵さん)、可愛いのに頑張ったよね。将来が楽しみだよね。それでも今回はどの人もようやったよね。メダルたくさん獲ったもんねー。全員は分からなければ、柔道のお兄ちゃんと妹も有名だったね。



特別養護老人ホーム くすのきの里

デイサービス利用者 池田 善峯さん

母国で開催しているから、時間さえあればテレビに張り付いて見てたよ。コロナ禍での開催は本当に元気をもらいました。前に向かないとね。



ケアハウス みなみ

入居者 近藤 良子さん

柔道の阿部一二三 詩選手、兄妹で金メダル。2人揃っての金メダルに驚き感動した。努力あっての結果にバンザイ!



ケアハウス パシフィック

入居者 中西 智典さん

豊橋市の鈴木亜由子選手と地元田原市服部勇馬選手がマラソン日本代表として出られて、結果は満足いかなかったが素晴らしい感動しました。



特別養護老人ホーム 東海福寿園

職員 浪口 航輔

女子空手 形、銀メダルの清水選手がすごくかっこよかったです。



地域密着型複合福祉施設 花の里 職員 吉川 幸江

バトミントンの桃田選手は海外遠征での事故や目の手術を乗り越えてのオリンピックでしたが、とても残念な結果となってしまい、私自身も残念な想いでした。今回の体操では内村君が残念な結果でしたが、若手選手が頑張り、とても感動しました。



特別養護老人ホーム みなみ福寿園

デイサービス利用者 濑戸口秀子さん

ソフトボールも野球もアメリカを破って金メダルをとった!ずっと見ていた時間が経つのも忘れた。今も思い出される。



東京2020オリンピック開催

57年ぶりとなった自国開催での東京オリンピックでは、コロナ禍の中、懸命に競技を行う選手たちの姿に勇気をもらい、日本中がたくさんの感動に包まれました。笑顔あり、涙あり、さまざまなドラマのあった東京オリンピック。

皆さんの印象に残った選手、種目はどんなものだったのでしょうか？

ケアハウス きぬうら 職員 樋渡 真平

私が今回のオリンピックで感動をいただいたのは、マラソンです。現役として区切りをつけて臨み、見事2大会振りの6位入賞となりました。マラソンはよく、人生と同じと言われますが、自分自身も逆境や困難なことがあっても乗り越えていきながら、最後まで諦めない強い気持ちで走り続けていきたいと思いました。大迫選手、美しい走りと感動をありがとう！



特別養護老人ホーム 渥美福寿園

職員 本田 侑里

男子バレーの29年ぶりのベスト8進出！バルセロナ五輪ぶり。同世代の選手が活躍する姿に感動しました。

地域密着型複合福祉施設 ひまわり邸

グループホーム利用者 横井八重子さん
金メダルが27個！日本人は体が小さいの
によく頑張った！嬉しい！

特別養護老人ホーム 田原福寿園

ショートステイ利用者 太田 美喜夫さん

人生最後のオリンピックになるかもしれない
と思って夢中になって観た。サッカーの3位
決定戦は観ているのが辛くなるくらいかわ
いしそうだった。他のメダルを取った種目は晴
れやかに報道されているが、メダルに届かず
悔しい思いをしている姿が心に残ったなあ。



特別養護老人ホーム ひまわりの街

入居者 丹羽 猛さん

卓球ダブルスで優勝したねえ～。
涙が出ちゃったよオ～。



特別養護老人ホーム 豊田福寿園

入居者 平出 友子さん

チーム戦は皆で勝ち取った喜びを分かち合えるので楽しく
観戦しました。特に野球で優勝した大野雄大選手が、受け
取った金メダルを空に掲げ、8/7に亡くなった同僚の木下雄
介選手に優勝を報告する姿には目頭が熱くなりました。

養護老人ホーム 福寿園

職員 鈴木 伽奈

サーフィン五十嵐カノア選手。準決
勝の試合で大技を決めたところがカ
ッコよかったです！顔もカッコいい！！

職員合同研修会開催

7月15日に第29回職員合同研修会が開催されました。例年であれば、各施設から職員が一堂に会し、開催するところですが、コロナ禍の状況により各施設においてオンライン中継で開催しました。13会場346名の職員が参加しました。

冒頭は「創立41周年を迎える、次なるステージへ」と題し、理事長より

法人の現況と将来展望について基調報告がありました。

続いて、外部講師として、一般

社団法人SDGs市民ネットワーク

理事・事務局長の新田英理子氏に

より「SDGs基本解説～特に社会

福祉法人に向けて～」をテーマに、

現在世界各国で取り組まれている

SDGsを私たちの身近な視点から

分かりやすく、東京からオンライン

でご講演いただきました。誰一人取

り残さない持続可能な社会の実現に

向けて、一人ひとりが考えていく大

切さと法人の使命として取り組むべきことを考える機会となりました。

後半は、各施設より代表6施設の

事例発表が行われました。テーマ

は、利用者の居場所づくり、ICT

による見守りシステムや介護予防機

器等の最新技術、地域貢献、人材育

成、情報共有等、今の時代に見合つ

た内容でした。コロナ禍により様々

な制約がある中、自主的な創意工夫

によりサービス向上、職場の環境改

善に取り組んでいる施設の発表に対

し、参加者の研修報告書からもその

姿勢に感銘する声

や大変刺激になつ

た、ぜひ見学をし

たいといった前向

きな声が多く寄せ

られました。

プログラムは全

てオンライン研修

ではありましたが、

各会場からの発表

により一体感を感じることができま

した。本研修を通じ、法人内施設が

互いに切磋琢磨し、

職員のモチベーシ

ョンとサービス向



事例発表

- ①「SOUTHCATE DREAM PLAN～サードプレイスとしての居場所づくり～」
みなみ福寿園デイサービスセンター
- ②「介護力アッププロジェクトF 挑戦者たち」
豊田福寿園
- ③「情報伝達を円滑に!LINE WORKSの有効活用事例」
くすのきの里
- ④「渥美福寿園における地域福祉貢献事業のあり方について
～渥美の子どもは渥美で育てる渥美プロジェクト～」
渥美福寿園
- ⑤「ちた福寿園デイサービス介護予防の取り組み～レッドコード・コグニ
バイク・バーを使用した介護予防～」
ちた福寿園デイサービスセンター
- ⑥「田原福寿園に導入された見守り支援システム
～介護現場を支えるHitomeQケアサポート～」
田原福寿園南館



各会場からの発表により一体感を感じることができました。本研修を通じ、法人内施設が互いに切磋琢磨し、職員のモチベーションとサービス向上につなげていければと思います。

祝敬老 おめでとうござります

今年の9月20日(月)は敬老の日です。多年にわたり社会に尽くしてきたお年寄りを敬愛し、長寿を祝うとともに、若年者が高齢者の福祉に関心を深める機会になるようにとの願いも込められています。

お健やかに敬老の日を迎えられますことに、心からお慶び申し上げます。

酒

横綱 豊田 梅村すゑ子 (一四歳五ヶ月)
横綱 東海 成田 花子 (一四歳三ヶ月)
大関 東海 小村キクノ (一三歳八ヶ月)
大関 (三歳三ヶ月) 津牧 玉枝 (一三歳九ヶ月)
小関 脇ち (一歳九ヶ月) 結東 道江口 (一三歳十ヶ月)
前頭 一田 原銘ホイサ子 (二歳五ヶ月)
二歳 田 早川 アキ (一歳九ヶ月)
三歳 (ひまわり組) 藤田シマ子 (一歳九ヶ月)
四歳 (東海) 日下 ヨイ (一歳九ヶ月)

祝敬老

福壽園長壽龜付一

五
ひまわり
金澤トシエ
（一歳四ヶ月）
六
養護宣
桑原ハツエ
（一歳三ヶ月）
七
田原中
神モトエ
（一歳一ヶ月）
八
田原田中モ
トエ
（一歳四ヶ月）
九
東海笠
亦あさゑ
（一歳六ヶ月）
十
ひまわり
清水あいゑ
（一歳五ヶ月）
十一
ひまわり
細川タカ
エ
（一歳四ヶ月）
十二
（田原の里）
永田正枝
（一歳三ヶ月）
十三
（くわきの里）
新美まつゑ
（一歳一ヶ月）
十四
（田原の里）
河合梅村ウ
（一歳四ヶ月）
十五
（田原の里）
十六
（田原の里）
みつ
みつゑ
（一歳十一ヶ月）
みつ
みつゑ
（二歳九ヶ月）

十一 (みなし) 柴田ひでふ
十二 (みすみの島) 田島きみふ

東

横綱(花の里)川口赤永(一四歳六ヶ月)
横綱(東洋村瀬)のぶ江(一四歳四ヶ月)
大関(アラシ)伊藤みつゑ(一三歳十九ヶ月)
大関(喜)田中じやう(一三歳八ヶ月)
小関(脇邊)結由(一三歳一ヶ月)
前頭(一喜)原中神(一三歳六ヶ月)
二(花の里)大島やすゑ(一歳十ヶ月)
三(田廣ゆき)鉢木(一歳八ヶ月)
四(喜)銘木フジエ(一歳九ヶ月)

十四 道江
十五 高瀬
十六 近藤
十七 島津
十八 山田
十九 佐藤
二十 天野
二十一 八重
二十二 あふ
二十三 文子
二十四 保範
二十五 赤ふ
二十六 ぎん
二十七 なが
二十八 なが
二十九 なが
三十 なが
三十一 なが
三十二 なが
三十三 なが
三十四 なが
三十五 なが
三十六 なが
三十七 なが
三十八 なが
三十九 なが
四十 なが
四十一 なが
四十二 なが
四十三 なが
四十四 なが
四十五 なが
四十六 なが
四十七 なが
四十八 なが
四十九 なが
五十 なが
五十一 なが
五十二 なが
五十三 なが
五十四 なが
五十五 なが
五十六 なが
五十七 なが
五十八 なが
五十九 なが
六十 なが
六十一 なが
六十二 なが
六十三 なが
六十四 なが
六十五 なが
六十六 なが
六十七 なが
六十八 なが
六十九 なが
七十 なが
七十一 なが
七十二 なが
七十三 なが
七十四 なが
七十五 なが
七十六 なが
七十七 なが
七十八 なが
七十九 なが
八十 なが
八十一 なが
八十二 なが
八十三 なが
八十四 なが
八十五 なが
八十六 なが
八十七 なが
八十八 なが
八十九 なが
九十 なが
九十一 なが
九十二 なが
九十三 なが
九十四 なが
九十五 なが
九十六 なが
九十七 なが
九十八 なが
九十九 なが
一百 なが

命於三井秋揚始
川崎山田公司

年齢はすべて令和二年八月末日現在です。
(敬称略)

連載 ⑤〇

記録に残したい記憶 ～貴重な体験を語り継ぐ～

貴重な体験を次世代へ伝えていくため「記録に残したい記憶」として、ひとりの方にスポットをあてて体験談をご紹介していきます。



昭和33年 熱海へ家族旅行

私は昭和4年3月20日岐阜県恵那郡（現恵那市）で林業を営む農家の4人兄弟の長女として生まれました。幼少期から体が弱く、心配した父に白骨温泉へ湯治に連れて行かれたり、蜂の子を食べさせられたり、遊びは自然豊かな中での川泳ぎ等、おかげで今まで丈夫になりました。

高等女学校に入学するも、戦争中の学徒動員で、大垣の軍需工場で働きました。終戦を迎え、卒業後には、結婚当初の夫の提案通り、年2回の家族旅行を実行。夏は新舞子の海へ行って楽しみました。

友人ら10人でお茶飲み会をつくり、積み立てをして仲良し旅行。子供たちはたまに食す父親の手づくりご飯も格別だったようです。

40歳頃から市内の押し絵教室に通い始め、講師の資格を取得。自宅で教室を開き、多くの生徒さん

と楽しくにぎやかにお稽古を続けました。77歳の作品展を最後に教室を閉じましたが、何どこの作品展の最中、初のひ孫も誕生、嬉しい思い出です。押し絵作りには夫の協力も不可欠でした。構図の拡大縮小はすべて夫が担ってくれて本当に感謝しています。

56歳から健康体操を始めたいと思いつき、希望者を募り、公民館

で教室を開きました。他の教室との市内合同大会も開催されるようになり、私も83歳まで元気に体操を続け、市から表彰状もいただきました。

85歳の時、夫が他界し、東海市の長女夫婦宅に同居することとなり、公園の散歩やデイサービス通いで過ごしていましたが、昨年5月より、ちた福寿園に入居。職員の方々にお世話になって暮らしています。これからも皆さんのお力を借りりして、穏やかに過ごせたらと願っています。



岡庭 利子
(ちた福寿園)

プロフィール

生年月日：昭和4年3月20日
年齢：92歳

出身地：岐阜県恵那郡（現恵那市）
座右の銘：一期一会



孫やひ孫と春日井市落合公園にて



すみれ会 押し絵作品展(春日井市民サロン於)

各施設

TOPICS

トピックス



珈琲会
昭和の里

法人初の障
がい者グル
ープホームサン
ライズも、開

所して5年目を迎
ました。

珈琲コーディネー
ターの資格を持つ利
用者Iさんによる珈
琲会は、定期的に行
われており、皆さん
の楽しみになっています。今回の珈琲は、
甘い香りと程よい酸
味のあるグアテマラヴィクトリーだ
そうで、お菓子は女性棟のみんなで
作りました。大人の時間を満喫でき、
皆大満足でした。

工作クラブで小さな団扇を作りました。「私にできるかな」と少々不安そ
うな入居者さんたち。「大丈夫。でき
ますよ」と、スタート。「目が見えない、
手が動かない」と言いながらも、約2
時間かけて完成しました。使用した材
料は全てご自分で選び、「どんな風にな
るんだろう?」とできあがりを楽しみに
されていた皆さん。大変だったと思
ますが「できた、私にもできた」と満
足感でした。お互いの作品を褒め合う
姿も見られ、もう一つ作りたいと作ら
れる方もみえました。製作中の真剣な
顔、素敵でした。



小さな団扇作りました

ケアハウスみなみ

実習生さん主催ボウリング大会

田原ゆの里

7月28日、田原福祉グ
ローバル専門学校2年の
実習生さんが、特養でし
クリエーションを開いて
くれました。最初に体操
で体をほぐしてから、3
ユニット対抗ボウリング
大会が行われました。手
作りのピンとボールは誰でも投げや
すく、倒しやすいように考えられて
いて、皆さん張り切ってボールを投
げていました。ストライクが出ると、

皆で拍手をして大盛り上がり!と
も楽しいレクリエーションとなりま
した。実習生さん、また遊びに来て
くださいね。



夏だ！祭りだ！盆踊りだ！

東海福寿園

8月11日、第15回東海福寿園夏まつり
「夏だ！祭りだ！盆踊りだ！」を開催し
ました。時間を分けてユニットごとのお
祭りでしたが、その分ゆったりと楽しむ
ことができました。

「福寿園ゆめ音頭」の踊りの輪に参加
される方、やぐらの和太鼓を力強く打つ
方、飲食屋台でお好み焼きやせんざいな
どを美味しそうに食べる方、ゲームコー
ナーの風船釣りを楽しむ方など、皆さん、
笑顔いっぱいでお祭りを満喫していました。



大きく振りかぶつて

8月6日、天気は快晴。スイカ割り大会を開催しました。「割れるか



「しつづ」と控えめだったかと思いきや、職員が手を叩く方へと迷いなく進み、狙いを定めて勢いよくバッドを振り下ろすと、スイカは見事に真っ二つ。割れた瞬間、拍手と共にスイカの瑞々しい香りにホールが包まれました。割ったスイカは全員で美味しいだけきました。皆さん素敵なお笑顔が溢れ、童心に返り、夏を感じられるいい時間となつたようです。



地域の方から手作り消毒器の寄贈

トヨタ自動車元町HORYU会様

より、消毒器が寄贈されました。コロナ禍で交流ができなくなつたこと、何かお手伝いできることはないかと、HORYU会様がご家族の子供たちと手作りの足踏み消毒器を作成し、豊田福寿園へプレゼント。実際に使ってみた利用者さんからは、「すごく立派だね!」「これが手作り?よくできているね!」と驚きと感謝の声があがりました。食堂前に設置買つてもらっています。

豚汁づくり

武豊福寿園デイサービス

今年から月に一回、利用者と一緒に手作り料理を実施しています。6月はカレーライス、7月には豚汁を作りました。ベテラン主婦の皆様がテキパキ調理を進めてくださり、職員は見ているだけであつという間になりました。『おいしくできあがりました。』『おいしくできたかわからないよ』と、謙遜されていましたが、バツチリー外で豚汁を煮込み、炊き出し訓練にもなりました。『今日もおいしかったよ』と、感想もいただきました。



盆供養

8月12日、お盆を迎えるために盆供養を行いました。今年も新型コロナウィルスの影響もあり、少人数でお経を唱え、皆さん焼香や手を合わせてお参りをしていました。最後にご住職より、般若心経の「色即是空空即是色」とは、「見えないものが見える世界」を言つていると説明を受け、その他にも迎え火、送り火のきゅうりと茄子を向ける方向や、何をお供えしたらよいかななど、お盆を迎えるにあたつてのお話をいただきました。

7月28日に、利用者の神原婦美さんの102歳の誕生日会を開催しました。昼食は、婦美さんのリクエストにお応えして赤飯と野菜とエビの天ぷらを提供しました。本人も「今年は開催しなくてよかったです」と言いながらも、照れて喜んでみえました。婦美さんのお祝いにと皆さんから一言ずつメッセージをいただきました。おやつもリクエストでスイカ一玉を使用したフルーツでした。



102歳のお祝い会

くすのきの里「ディサービスセンター」

7月28日に、利用者の神原婦美さんの102歳の誕生日会を開催しました。昼食は、婦美さんのリクエストにお応えして赤飯と野菜とエビの天ぷらを提供しました。

ツボンチを作り、婦美さんや他の利用者さんからも大盛況でした。

ディサービスセンターでは、100歳から誕生会を開催しています。

来年も皆さんのが楽しんでいただける企画を計画していくかと思います。

今年も屋内夏祭りを開催しました。昨年よりももっと良くしようと計画を進め、施設内の混み合いを更に改善し、入居者の方にゆったりと楽しんでいただける祭りとなりました。屋台では、普段寝たきりの方も、おいしそうに綿あめを頬張る姿がみられたり、新しくメニューに加えた五平餅はとても好評で、真っ先に売り切れてしまいました。ゲーム「コーンホール」も人気で、うちわで金魚すくいをしたり、お化け退治の射的もとても賑わいました。また今回は、久々に地元福江高校の学生ボランティアさんもみえ、屋台の店員や、盆踊りでの交流にも元気に参加して、一緒に楽しむことができました。



灯籠作り

グループホームちた福寿の里



ちた福寿の里では、大興寺竹灯籠祭に向けて、入居者のみなさんと職員で力を合わせて灯籠作りを行いました。

大興寺竹灯籠祭は子供から大人まで地域ぐるみで灯籠を制作し、世代を超えて思い出を共有する素敵なお祭りです。入居者の皆さんも、様々な絵柄で一つひとつ願いのこもった灯籠を作りあげました。

今年はコロナ対策により開催時間短縮や関係者ののみの参加となっていましたが、灯籠の制作時間も和氣あいあいとみんなで楽しみながら、夏を感じる良い時間になりました。



今年も元気に花宵祭り

花の里

なりきり歌謡ショー

田原福寿園本館

7月6日、ひまわりホールにて職員が有名演歌歌手や昭和のアイドルになりきって、自慢の歌声を披露する歌謡ショーが行われました。ミラーボールが廻る舞台で堂々と歌い上げる職員の顔は、普段の顔とはまた違ひ、皆さん見惚れてしまう…。手を叩いて喜ばれました。

最後には抽選会が行われ、大盛り上がりの歌謡ショーになりました。

ひまわり邸

夏野菜を収穫しよう！

入居者の方に少しでも季節を感じていただけるように、今年の5月からひまわり邸の屋上で、季節に合った野菜や花を育て始めました。

入居者の方も一緒に水をやったり、様子をみたり…。7月半ばには大きく育ち、いよいよ収穫の時期を迎えるました。ナス、トマト、オクラ、ゴーヤ、トウモロコシなど、旬の夏野菜をたくさん収穫し、「立派に育ったね」「たくさん採れてよかったですね」と皆さんとても嬉しそうな様子でした。収穫した野菜は、厨房職員がおいしく調理してくれました。

次は食欲の秋に向けて何を植えようかと、今から楽しみにしています。



7月22日夕食後に、ケアハウス行事の居酒屋を行いました。今年は回数を減らし、密を避けるために娯楽室から食堂へ会場を移しました。いつもとは違った雰囲気の中でしたが、久しぶりの居酒屋を楽しんでいただきました。

今回の居酒屋では、皆さんに喜んでもらえるようにと、厨房職員がつまみを考え、手羽先にねぎま、厚焼き玉子等々、たくさん用意してくれました。いつも裏方で準備し、居酒屋では売り子もやってくれた厨房職員。心のこもった美味しい食事を、毎日どうもありがとうございます！



ひまわりの街

サマーイルミネーション 各階の思いを夏祭りに

今年は、各階の職員が利用者に対してあげたい夏まつりを行うことをコンセプトに実施しました。

1階の職員は花火と一緒に、2階は浴衣を着せてあげたい、3階はイルミネーションを見せてあげたい。ショートステイは、射的、ヨーヨー釣り、花火をしてあげないと沢山の思い出作りに花を咲かせました。

会場の表庭に行くまでの道中も楽しさでいたごとく、牛乳パックを使用したハート型の灯りから始まり、たんころりんに沿って歩いて内庭へ。内庭では、竹に様々な模様を空けた



ケアハウスパシフィック
お楽しみクラブ かき氷会



夏本番となった7月下旬に、玄関前のコンドランスにてかき氷会を行いました。夏の音楽を聞きながら、イチゴ、メロン、抹茶の中から好きなシロップを選んでいただき、アイスクリームをトッピングしました。皆さん今年初めてのかき氷に、「冷たくて、美味しいね」「海の波の音が聞こえるね」と楽しんでいただけました。

まだまだ暑さは続きますが、水分をこまめに摂り、熱中症予防をしていきたいと思います。

令和2年度 第14回法人福祉QC発表大会 最優秀賞受賞

昨年度の法人内福祉QC活動では、発表大会の開催は困難と考え、書面審査、動画撮影によるプレゼン選考の結果、ひまわりの街のサークル「神谷駅発車します！」が、法人内福祉QC最優秀賞に輝きました。テーマは『皮膚トラブルをなくそう！～快適な素肌で過ごすために～』です。オムツの蒸れからくる痒みや赤みなどで傷ができるリスクがあり、皮膚トラブルを改善するため、かかりつけ医や栄養士と連携しながら取り組みました。



令和2年度気づき大賞・令和3年度勤続表彰

今年度は91名の職員が、永年の勤務、功績を称え、永年勤続表彰を受けました。例年のように300名の職員が一堂に会し、法人合同研修会での表彰とはなりませんでしたが、昨年同様、法人内各施設で行われた職員会議で、感謝状と記念品の贈呈が行われました。

また、同時に令和2年度気づき大賞の表彰も行われました。受賞された3名は以下のとおりです。

令和2年度気づき大賞

- 金賞 堂山遙加さん（みなみ福寿園）
- 銀賞 白石春菜さん（ちた福寿園）
- 銅賞 森 智美さん（花の里）

令和3年度文化祭中止のお知らせ

秋の文化祭につきまして、新型コロナウィルスの感染が拡大している状況を受け、昨年と同様、ご来園の皆さまおよび入居者・関係者の健康・安全面を第一に考慮し、多くの方が集う文化祭の開催を中止することいたしました。毎年楽しみにしていただいておりました皆様には申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしくお願ひいたします。



暑い中、参加してくださったご家族の皆さまありがとうございました。正面玄関周り施設内の花壇、施設裏駐車場周りがとてもきれいになりました。本当にたくさん汗をかきましたが、久しぶりにご家族と一緒に活動でき、とても心地よい時間となりました。

昨年は、さまざまな楽しい行事が感染拡大防止のため、中止または規模が縮小となり、とても残念な思いでした。今年は少しでも家族会を活動しようと考え、毎年恒例の草取りを開催しました。

家族会草刈り

武豊福寿園

昨年は、さまざまな楽しい行事が感染拡大防止のため、中止または規模が縮小となり、とても残念な思いでした。今年は少しでも家族会を活動しようと考え、毎年恒例の草取りを開催しました。



福寿園初の外国人介護士カップルが誕生しました。
ララ・グリン・テベスさん（ひまわりの街・留学一期生）
と、バンディ・カレン・ジョイス・ラサフィンさん（田原福寿園・
EPA介護福祉士フィリピン8期生）です。
おめでとう♥お幸せに!!



家族会だより



New

連載

施設長・管理者のリレーコラム

ケアハウス
みなみ

施設長 浦田 弘美



鶴藤施設長からのバトン受け取りました。ありがとうございます。

現在、皆さんご存じのとおりの世の中で、ケアハウスみなみも感染予防対策を日々行っています。ケアハウスは自立した60歳以上の方が入居されていますので、感染対策も職員のみならず、入居者と一緒に行わなければ意味がありません。入居者と一緒にコロナウイルスの勉強をして、対策も一緒に考え、自分の体調管理にも気を付けて、やるべきことを確実に実施できるように声を掛け合って、毎日みんなと一緒に力を合わせてがんばっています。

私事ですが、数年前に地元の豊田スタジアムで行われた好きなアーティストのライブに出かけました。チケットを取るのも難しいアーティストでしたが、なんとS席!(それもかなり前の席)本当にうれしくて、のどが痛くなるほど騒いで、楽しい時間を過ごすことができました。次はいつ?と楽しみにしていましたがこの世の中になってしまい、その機会がなくなってしまいました。今は自分の愛車に乗って、音楽を聴いて、自分なりに楽しむ日々を過ごしています。またライブに行ける日を楽しみに、入居者と一緒に健康な毎日を過ごせればと思います。

次号は、渥美福寿園の菅谷施設長にバトンタッチをお願いしたいと思います。

福寿園では、現在86名(フィリピン人 59名、ベトナム人 26名、インドネシア人 1名)の外国人介護士が各施設に分かれて働いています。毎号一人ずつ紹介します。

連載

外国人介護士紹介インタビュー

Q なぜ日本に来ようと思いましたか?

A 高校生のころから日本文化に興味があり、チャンスを見つけてつかまえました。よい未来を作るのによい場所だと思います。

Q 日本に来て一番驚いたことはなんですか?

A フィリピンでは見られないカラスの他に、車掌のいない電車には本当に驚きました。

Q 休日は何をして過ごしていますか?

A 勉強をしたり、映画やドラマを見たり家族や友達に連絡します。

Q 好きな日本食、嫌いな日本食を教えてください。

A とんこつラーメンと海老カツが大好きで、毎日食べたいほど茶碗蒸しが好きです。カレーラーメンはあまり好きではありません。

Q 将来の夢はなんですか?

A 家族のために家を買って、より良い介護者になりたいです。

Q 日本で行ってみたい場所はありますか?

A たくさんあります。コロナが落ち着いたら、沖縄や北海道に行きたいです。

Q 好きな日本のテレビ番組はありますか?

A ネットフリックスの今際の国のアリスを見てています。

Q 最後に一言お願いします。

A 決して諦めないで頑張ります。



サルヴォーサ アリアン
ニックネーム
アリアン
国籍:フィリピン
ひまわりの街



**ひまわり
キャラ**

入居者・
利用者さんの作品
をご紹介いたします。

作品
「手作りマスク」

ケアハウス武豊 入居者 大橋 博子さん

手作りマスクに、季節ごとの刺繡をして
楽しんでいます。今回は、孫の犬を
モチーフにし、作りました。



令和3年9月10日発行

■発行/社会福祉法人 福寿園
■理事長/山田浩三

愛知県田原市六連町神ノ釜9-3 ☎0531-27-0008
<https://www.fukujuen.or.jp>

ISO9001/14001認証取得 ※ひまわりは再生紙を使用しています。

